

研究番号 2297号 承認日 2025年8月25日  
研究実施予定期間 承認日～2027年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	脂肪乳剤の併用が薬剤起因性静脈炎の発生率に与える影響の検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	静脈経腸栄養ガイドラインによると、『PPN製剤と脂肪乳剤を同時に投与することにより浸透圧を下げるができるため、血栓性静脈炎の予防に有用である』と記載されているが十分なエビデンスを伴っていない。今回、薬剤起因性静脈炎の発生率を比較し、脂肪乳剤併用の影響を調査する。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田久枝 大阪警察病院 薬剤部 部長	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田久枝 大阪警察病院 薬剤部 部長	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	<b>〈インフォームド・コンセント (アセント)について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について: ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ～ 西暦 2027年 3月 31日	
7. 連絡先	氏名: 村田久枝 所属: 薬剤部 職名: 薬剤部長 PHS番号: E-mail:	